



## もちつき体験

1月16日



毎年恒例の「もちつき体験」がありました。公民館桑山分館・長寿会・たんぼぼ・自治会長さんなど、30名を超えるボランティアスタッフの皆さんのおかげで、大変価値ある体験をさせていただきました。前日の準備、当日のもちつきのお世話など、本当にありがとうございました。

全校生一人一人、杵を使ってのもちつきですが、低学年は少しひやひやしながら白もちをつきました。5年生は「**コモギもち**」6年生は「**紫イもち**」をつきあげました。5・6年生になると、もちつきも手慣れた感じでペタンポタンといい音を響かせていました。

昨年度からの体育館の中での餅つきは、天候に左右されずスタッフの皆さんにも好評でした。

## 5年算数「プログラミング教育」

1月22日



来年度から正式に始まる「プログラミング教育」を5年生算数科で先行実施しました。これは、子どもがプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動です。すべての辺の長さや角の大きさが等しいという正多角形の性質を基に、ものさしと分度器で作図できるようになった5年生。プログラミングで作図に挑戦！出来上がりを見て、「速い」「正確」「簡単」「角を増やすと円みたい！」などの感想をもらっていました。

## 2月13日は校内縄跳び大会です。



左の縄跳びの柄には跳びやすいように重りとなる鉄球が入っています。子どもたちにも指導していますが、ネジの部分が緩み外れると中の鉄球が飛び出し大変危険です。お家での練習時にもきちんと締まっているかの確認をお願いします。ガラス窓なら割れてしまう破壊力をもっています。また縄を支えている白い部分が緑のキャップとくっつき回らなくなった縄跳びでは跳べません。